

2021年12月28日

各位

株式会社 QR インベストメント
BP キャピタル株式会社

「のとSDGsファンド」による第1号案件の投資実行について

株式会社 QR インベストメント（本社：石川県金沢市、取締役社長 角地 裕司）は、BP キャピタル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 松多 洋一郎）と共同で設立した奥能登 SDGs 投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」）より、株式会社ふくべ鍛冶（本社：石川県鳳珠郡能登町、代表取締役社長 干場 健太郎）に投資実行したことをお知らせいたします。本ファンドからの投資実行は、本件が第1号となります。

当ファンドは今後も ESG 取組み方針に基づき、地域社会をはじめとした全てのステークホルダーの皆さまと共に、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

◆株式会社ふくべ鍛冶について

ふくべ鍛冶の創業は明治41年。鍛冶分野の中でも、包丁や農具、漁具、山林刃物といった暮らしの道具を幅広く手がける「野鍛冶」に強みを持っており、これまで100年以上にわたり、能登の農と漁、人々の生活を支えてきました。昔ながらの本鍛造による質実剛健な仕上がり、手造りならではの使いやすさがお客さまから支持されています。この伝統的な野鍛冶の流儀を守り伝えることが、これからの「ふくべ鍛冶」に与えられた使命であり、能登の風土に育まれた、長く使える道具づくりを目指しています。

商号	株式会社ふくべ鍛冶
代表取締役社長	干場 健太郎
本社所在地	石川県鳳珠郡能登町字出津新23番地
事業内容	包丁、農機具、漁師の使用する刃物などの製造・販売・修理 家庭用の包丁などの研ぎをネットで受発注する事業「ポチスバ」の運営
ホームページ	https://fukubekaji.jp/



◆のとSDGsファンドについて

本ファンドでは、内閣府の『SDGs 未来都市』に選ばれた珠洲市をはじめとした能登地域を中心に地域の資産・資源を有効利活用した持続可能なビジネスの創出および SDGs に資する事業を行う企業を支援するモデルを創り、社会変革の実現と SDGs 達成に向けた最初の一步を能登地域から踏み出すことを目指しております。

名称	奥能登 SDGs 投資事業有限責任組合（略称：のと SDGs ファンド）
設立	2021 年 7 月 26 日
ファンド総額	10 億円以上
出資者	無限責任組合員（GP）： 株式会社 QR インベストメント BP キャピタル株式会社 有限責任組合員（LP）： 株式会社北國銀行 アステナホールディングス株式会社 興能信用金庫 のと共栄信用金庫 その他パートナー企業（募集予定）
存続期間	10 年（但し、合意により 2 年間の延長可能）
投資対象	▶ 能登地域の SDGs 達成に資する事業を行う、日本国内に本店を置く非上場の株式会社 ▶ スタートアップ企業の場合、シード（プレシード含む）からレイターまで全ステージが対象
特長	▶ 持続的な環境・社会・経済を維持するために必要な事業を展開する企業の成長・承継・再生を支援 ▶ コンサルティングも含めた幅広い支援において北國銀行グループと連携 ▶ 現地企業等が必要とする知見や技術を有する様々な企業とのコラボレーション

以上